

# 「北九州市の特別支援教育」への提言（案）

## 特別支援教育全体に視点をあてた提言

地域での生活を支援するための関係機関との連携の推進  
 共生社会の形成に向けたインクルーシブな教育の推進  
 教職員、保護者、市民、関係機関への理解啓発

## 学校、家庭、地域に視点をあてた提言

学校

教職員への理解促進（再掲）  
 特別支援教育コーディネーター等の人材確保と専門性の向上  
 就学前からの情報の引継ぎと連携の強化  
 早期発見、早期支援に向けた支援体制の確立

家庭

保護者への理解啓発（再掲）  
 保護者の意見を踏まえた柔軟性のある就学の実施

地域

市民、関係機関への理解啓発（再掲）  
 ボランティアの活用

## 共生社会の形成

障害の有無にかかわらず、すべての人が  
 生き生きと活躍できる社会

推進

## 本市特別支援教育の将来像

インクルーシブな教育  
 （障害者を包容する教育）

生涯を見通した支援

- ・ 関係機関等との連携
- ・ 個別の教育支援計画の策定

国際的な動向

「障害者の権利に関する条約」

平成19年9月  
署名

策定

## 北九州市特別支援教育推進プラン（平成19～22年）

教員の専門性の向上と関係者への理解啓発

特別支援教育の場や教育環境の整備

一人一人の教育的ニーズに応える教育の推進

特別支援教育推進に向けた全市的な体制の整備

国の動向

「特別支援教育の推進について」

平成19年4月  
通知